

■ 巻頭論文

歯止めなき軍事国家日本を憂う

——いまこそ歴史の教訓を踏まえるべき時

瀨 厚 5

「敵基地攻撃」能力の危険な企みⅡそれは日本に何をもたらすか

——実質改憲に突き進む岸田政権の狙いを暴く

五十嵐 仁 13

大軍拡・敵基地攻撃能力など——防衛政策の大転換

戦争準備へ、市民監視・私権制限・運動抑圧

末浪 靖司 20

「土地利用規制法」の乱用を許さず廃止を

東森 英男 28

● 特別寄稿

炉心溶融汚染水の放出を中止すべきこれだけの理由

青年たちに未来は見えているか

池内 了 36

関東大震災100年と朝鮮人虐殺

久保田 貢 41

2023年私立学校法改正と「寄附行為」改正の課題

関原 正裕 47

野中 郁江 51

◆ 治安維持法施行成立100年企画

ビッグ対談

「生活凶画事件」の菱谷良一さんと

憲法学者小林節さん

編集部 57

Q&A 国家賠償をめぐる諸問題

伊藤千代子・相沢良の青春と治安維持法

内田 博文 69

◆ 学術・文化

生成AIを社会科学はどう読み解くか

映画を持って民衆の中へ——山本薩夫監督の44年を思う

友寄 英隆 84

映画「福田村事件」

『石川啄木と労働者——「工場法」とストライキをめぐる』

石子 順 90

平沢 清一 98

碓田のぼる 100

● エッセイ

日本映画は「治安維持法」をいかに描いてきたか

——まず蘇る『武器なき斗い』

上田 精一 102

没後90年 宮沢賢治とシベリア出兵

澤田 勝雄 106

◆ 世界と日本の戦争博物館

大久野島毒ガス資料館——戦争の被害と加害を学ぶ——

高橋 信雄 110

■ 治安維持法下の闘いと抵抗の群像

再録 五十嵐久弥と治安維持法——文学者の側面

高橋三枝子 114

《研究報告》シニール・レアリズムへの弾圧と抵抗の芽

——神戸詩人クラブ事件を中心に——

荻野富士夫 123